

ワークショップの進め方

1. 時間割

- 第1回のワークショップはさいたま新都心のまちにおいて、市民の皆様のニーズを把握するために行うものです。
- まず全員でオリエンテーションを行い、次にグループごとに分かれて話し合います。最後に、話し合った結果を発表し、意見交換を行います。

【第1回：令和4年10月29日（土）／大宮区役所 2階会議室】

時間（目安）	内 容
13:45～ 14:00	■ 受付・ご案内（15分）
14:00～ 14:20	（1）開会（20分） ・ 本日の進め方の説明 ・ さいたま新都心の経緯と動向 ・ 本庁舎整備等の検討経緯について
14:20～ 14:40	（2）セッション1 アイスブレイク（20分） ➤ グループ毎に自己紹介、ワークショップ参加の意気込みについて話します。 ➤ 事前課題を使ってあなたが新都心のまちで過ごした一日について話します。
14:40～ 16:00	（3）グループディスカッション（80分） セッション1 「さいたま新都心での、楽しい時間の過ごし方を考えよう」 ➤ グループ毎に新都心のまちにいる人のキャラクター設定をします。 ➤ キャラクターの視点で、さいたま新都心のまちでの楽しい時間の過ごし方を話し合います。
16:00～ 16:25	（4）発表（25分） グループディスカッションの内容について、グループごとに発表します。 （各グループ5分程度） ➤ セッション1で話し合った内容を、グループごとに発表します。 ➤ 新都心のまちに欲しいもの（こと）も合わせて発表します。
16:25～ 16:30	（3）まとめ・事務連絡（5分） 閉会

※あくまでも目安です。当日変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【第2回：令和4年11月19日（土）／大宮区役所 2階会議室】

時間（目安）	内 容
13:45～	■ 受付・ご案内
14:00～ 14:20	<p>(1) 開会・オリエンテーション（20分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の進め方の説明 ・前回の振り返り ・新庁舎の基本理念について ・新庁舎の市民利用機能について
14:20～ 15:50	<p>(2) グループディスカッション（90分）</p> <p>セッション2「新庁舎にあったらよいもの・市民利用機能等について考えよう」</p> <p>➤ セッション1の内容を参考に、新庁舎にあったらよいもの・市民利用機能について、話し合います。</p>
15:50～ 16:20	<p>(3) 発表（30分）</p> <p>グループディスカッションの内容について、グループごとに発表します（各グループ5分程度）</p> <p>➤ セッション2で話し合った内容を、グループごとに発表します。新都心のまちをより魅力的なまちにするために、新庁舎にあったらよいもの・市民利用機能等について班で出た意見を発表します。</p>
16:20～ 16:30	<p>(4) まとめ・事務連絡（10分）</p> <p>閉会</p>

※あくまでも目安です。当日変更の可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

▶セッション1 さいたま新都心での楽しい時間の過ごし方について話し合おう。

セッション1で話し合うこと

- ▶ 「さいたま新都心での楽しい時間の過ごし方」について地図やパンフレットを見ながら話し合い、過ごしてみたい場所とルートを地図上に書き出していきます。更に充実した時間を過ごすためにまちにあるとよいもの（こと）などを話し合います。

話し合いの条件設定

- ▶ グループ毎にキャラクターを設定します。参加者はそのキャラクターの視点で楽しい時間の過ごし方について話し合います。

キャラクター設定（例）

- ① 音楽ライブに遠方から訪れた来街者
 - ② 買い物きた岩槻区の市民の方
 - ③ さいたま新都心で働いている人
 - ④ さいたま新都心周辺で生活している住民の方
- ▶ 完成した本庁舎に一度訪れてみましょう。
 - ▶ 歩くストリートにどんなもの・催し物があったらよいかも合わせて考えてみましょう。

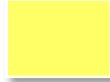
ここがポイント！

- ▶ 皆さんの時間の過ごし方に正解・不正解はありません。自由に意見を述べてみましょう。

話し合いの進め方

- ① 自己紹介をします。
- ② 新都心のまちにいる人のキャラクター設定をします。
- ③ 各自で、キャラクターの視点で新都心において楽しく過ごしたい場所に、その場所での過ごし方を付箋に書き出します。

→黄色の付箋



- ④ 意見を発表しながら、地図に付箋を貼ります。
- ⑤ 付箋を見て、**どんな過ごし方があるか**みんなで話し合います。
自由に付箋を追加したり、地図に直接書き込みをしてOK!
- ⑥ 過ごしてみたい場所を選び、ルートを引いてみましょう。
どのように移動するか合わせて考えましょう。

→赤の線



- ⑦ 皆さんがさいたま新都心のまちで更に充実した時間を過ごしてもらうためにさいたま新都心にあるとよいもの（こと）について付箋を貼りながら話してみましょう。
(例) こんな店・施設があったら、ストリートにこんなのがあったら、こんな催し物がやっていたら等

→青の付箋



- ⑧ 発表に向けて意見をまとめましょう。
(ファシリテーターがサポートします)

▶グループ発表

- 各グループから発表します（各グループ5分程度）。
 - ・ グループで共有した「楽しい時間の過ごし方」や「更に充実した時間を過ごすために、あるとよいこと（もの）、できるとよいこと（もの）など」を発表します。



▶セッション2 「新庁舎にあったらよいもの・市民利用機能等について考えよう」

セッション2で話し合うこと

- ▶ セッション1を踏まえ、新庁舎にあったらよいもの・市民利用機能等について話し合ってみましょう。

ここがポイント！

- ▶ まずは、自由に意見を出してみよう。
- ▶ セッション1で議論した内容を踏まえると意見がまとまりやすいです。

話し合いの進め方

- ① 自己紹介をします。
- ② セッション1で使った新都心の地図や模造紙の付箋を見ながら、あるとよいこと（もの）などを振り返ります。
- ③ 新都心周辺の状況を見ながら新庁舎にあるとよいものやサービスなど市民利用機能等について付箋に書きましょう。

→黄色の付箋



- ④ 意見を発表しながら、模造紙にそれぞれ付箋を貼ります。
- ⑤ 模造紙に貼られた付箋の内容が、新庁舎に合うかどうかをみんなで話し合います。意見の補足などあれば模造紙に書き込んでいきます。
- ⑥ 発表に向けて意見をまとめましょう。
(ファシリテーターがサポートします)



▶グループ発表

- ▶ 各グループから発表します（各グループ5分程度）。
 - ・ グループで共有した「新庁舎にあったらよいもの・市民利用機能等について」発表します

3. その他

▶グループ分けについて

- できるだけ多くの方に積極的にご発言いただき、ワークショップを効果的に運営するため、1グループ7名程度を目安に、あらかじめ編成させていただきます。
- グループ分けは、ワークショップ当日にお知らせいたします。

▶話し合いのルール

○（心がけましょう）	×（気をつけましょう）
<ul style="list-style-type: none"> • お互い対等な立場で議論しよう • まずは、人の話にじっくり耳を傾けてみよう • 思い込みは捨てよう • 対立を恐れずに勇気を持って自分の意見を出そう • みんな一緒に、気楽に、楽しく、まじめに • 建設的な意見を出そう • コンパクトに話そう 	<ul style="list-style-type: none"> • 開示された個人的な内容は他言しない • すぐ結論付けしない、決めつけない • 話しすぎない • 頭ごなしの非難や攻撃、否定はしない • 自分の主張を押し付けない、無理強いはしない

▶わからないことがあったらファシリテーター（進行役）がサポートします

- この市民ワークショップは、市民の皆様のご意見・ご提案を、市政に役立てていくための会議です。
- 「市役所の取り組みをよく知らない」あるいは「自分が何を提案してよいかわからない」などとお考えになるかもしれませんが、各グループに進行役としてファシリテーターがいますので日頃の生活の中でお考えになっていること・感じていることで構いませんので、積極的にご意見をおっしゃってみてください。

▶ワークショップの記録を作成して公開します

- グループワークで話し合った内容は、市民ワークショップ結果として記録を残し、後日、市ホームページで公開します。